

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6038	(H.24)No.	6038
-----------	------	-----------	------

事務事業名	選挙啓発費		
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
選挙管理委員会事務局		濱田 謙治	63-7314
新・継	事業期間	根拠法令等	
平成	年度 ~ 平成 年度	公職選挙法第6条	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	1	協働のまちづくり
	施策	1	地域自治
	小施策	1	地域自治の推進
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	071001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	選挙啓発費
項	選挙費	(小事業名)
目	選挙啓発費	選挙啓発費

3. 事務事業の概要

事業概要	めざす効果(事業目的)
公職選挙法第6条(選挙に関する啓発、周知等)の規定に基づく、選挙常時啓発等を名張市白ばら会等と協働し、実施する。	投票率の向上、明るい選挙の実現及び政治意識の高揚を図る。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)					
主な事業の実績・計画	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]		市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理	補助金・交付金	その他 ()	
	・名張市白ばら会と協働し、街頭啓発、明るい選挙啓発ポスター募集、研修等を実施 ・三重県明るい選挙推進連合会、伊賀地区明るい選挙推進協議会等と連携し、研修、選挙啓発等を実施 ・新成人への啓発		・名張市白ばら会と協働し、街頭啓発、明るい選挙啓発ポスター募集、研修等を実施 ・三重県明るい選挙推進連合会、伊賀地区明るい選挙推進協議会等と連携し、研修、選挙啓発等を実施 ・新成人への啓発		平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)	・名張市白ばら会と協働し、街頭啓発、研修等を実施 ・三重県明るい選挙推進連合会等と連携し、研修、選挙啓発等を実施 ・新成人への啓発		
直接事業費	42千円		137千円		137千円	137千円	137千円	137千円		
財源内訳(千円)	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他()									
	一般財源	(0) 42	137		137	137	137	137		
人工数	職員	0.08人	0.08人		0.08人	0.08人	0.08人	0.08人		
	臨時職員等									
概算人件費	(0千円)	584千円	584千円		584千円	584千円	584千円	584千円		
+ 総事業費	(0千円)	626千円	721千円		721千円	721千円	721千円	721千円		

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	街頭啓発回数	回	1	1	1	1
	実績						
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
名張市白ばら会と協働し、街頭啓発、明るい選挙啓発ポスター募集、研修等を実施した。	若年層への啓発について、今後検討する必要がある。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(現行)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

公正な選挙執行のため、選挙啓発を行う必要がある。

特記事項